



国土交通省

Port of おなほま Bay Bridge かわら版

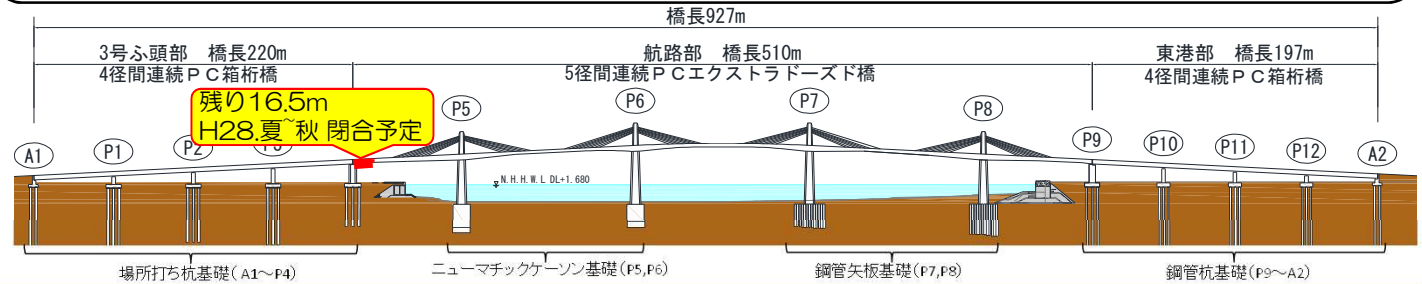
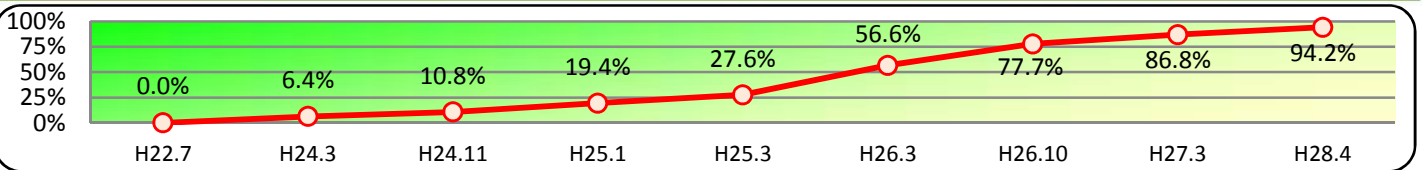


KAKERU



小名浜港 国際バルク戦略港湾(石炭)に選定!!特定貨物輸入拠点港湾に指定!!!

橋梁全体進捗率



施工中工事のお知らせ ~小名浜港東港地区航路・泊地(-18m)浚渫工事~

- ・施工者: 東亜・大本特定建設工事共同企業体
- ・工期: 平成27年7月10日~平成28年5月31日
- ・工事内容: 大型船が停泊できる水深まで海底地盤を掘り、東港の埋立を行っています。浚渫土量: 約85万m³



写真 - 海底地盤を削るカッター



写真 - 土砂排送状況

国内最大級のポンプ浚渫船「駿河」で浚渫しています!

ポンプ浚渫とは?

ポンプ浚渫は一般的に区域が広く、大量の土砂を扱う浚渫や埋立を施工する場合に適用されます。

カッター(右上の写真)を取付けた吸入管を海底に降ろして、カッターを回転させて切り崩した土砂を海水と共にポンプで吸込んで、埋立地に排送します。

施工者からの一言 (東亜・大本特定建設工事共同企業体 現場代理人 宇野 貴司)

去る平成28年1月10日にいわき・ら・ら・ミュウ1F休憩スペースにて「生活と港の結びつき しゅんせつ→小名浜港 一女性の新たな職場環境をー」というイベントを開催いたしました。多数の方々にご参加いただき、ありがとうございました。

我々は、東港地区国際物流ターミナル事業の一環として臨港道路(橋梁)の近くで海底地盤を掘り、東港(人工島)へその土砂を送り埋立を行っております。石炭の輸送をはじめ、多くの貨物船が航行する中、災害防止に努めながら日々工事を進めております。

昨年10月の着手から現在まで、約85%の浚渫が完了いたしました。残りもわずかですが、最後まで気を緩めことなく安全に施工していきますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

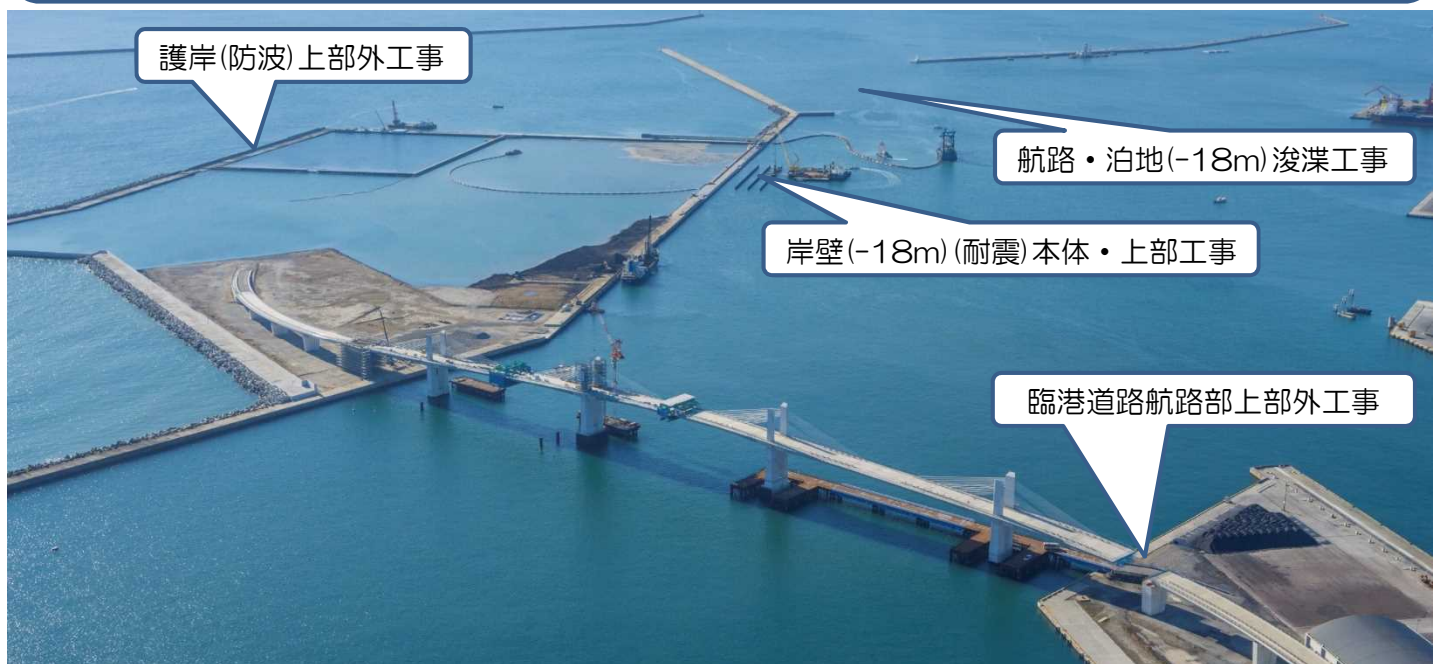


平成28年度 東港で実施予定の主な工事の紹介

資源・エネルギー等の広域的、効率的な海上輸送ネットワークの拠点となる大型輸送船に対応した国際物流ターミナルを整備します。

また、耐震強化岸壁を整備することにより、災害時にも継続的な物流を確保します。

平成28年度は、臨港道路橋梁を完成させます。



『みなとオアシス』ニュース ～小名浜ワクワクガイドブック～



このガイドブックは、小名浜まちづくり市民会議が発行している冊子で、アクアマリンふくしま、いわき・ら・ら・ミュウ、まちづくりステーション小名浜等で無料で配布しています。

小名浜の観光からレジャー、歴史、産業、方言などなど、この一冊で小名浜のすべてがわかる逸品となっているということで、いわきの漁港に水揚げされる主な魚の生態、ラーメンマップ、ハザードマップ、資料編には病院の連絡先等も掲載されていますので、生活に役立つこと、間違い無しです。

《ご意見・お問い合わせ先》



国土交通省

東北地方整備局 小名浜港湾事務所 保全課

〒971-8101 福島県いわき市小名浜字栄町65

TEL 0246-53-7103(担当:青木・畠山)

ホームページ<http://www.pa.thr.mlit.go.jp/onahama/index.html>

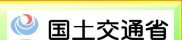
facebook <http://www.facebook.com/onahama.pa.thr.mlit.go.jp>

『東北港湾ビジョン』を強力に推進します

～行動する東北！東北港湾ACT構想～

Active Connective Twin axis

<http://www.pa.thr.mlit.go.jp/kakyoin/info/info007.html>



国土交通省

海とみなとの相談窓口 大いに 良くなれ みなと
全国共通フリーダイヤル 0120-497-370